

会社概要 (2026年3月31日現在)

社名	株式会社シーボン (英文：C' BON COSMETICS Co.,Ltd.)
設立	1966年1月24日
本店	〒106-8556 東京都港区六本木七丁目18番12号
資本金	4億8,393万円
従業員数	717名 ※パート社員を除く
主な事業所	生産センター／研究開発センター 直営店 100店舗

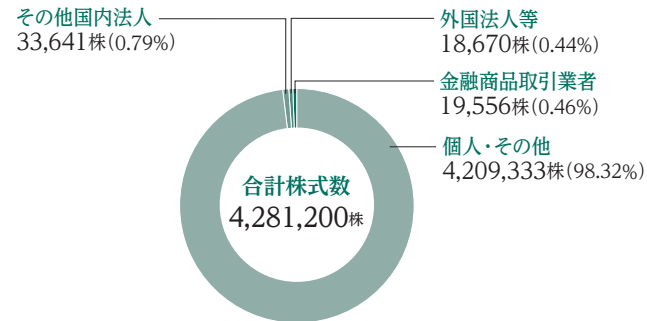
役員 (2026年6月25日現在)

代表取締役会長	犬塚 雅大	常勤監査役	長谷川 浩
代表取締役社長	崎山 一弘	監査役(社外)	立川 正人
執行役員		監査役(社外)	木下 愛矢
常務取締役執行役員	堀住 輝男	執行役員	松本 裕右
取締役執行役員	菅原 桂子	執行役員	長谷川 明子
取締役(社外)	岩田 功		
取締役(社外)	山田 奈央子		
取締役(社外)	大杉 春子		

株式状況 (2026年3月31日現在)

発行可能株式総数	16,000,000株
発行済株式の総数	4,281,200株
株主数	18,311名

所有者別株式分布状況 (2026年3月31日現在)



株式会社シーボン

Tel. 03-3404-7501(代表) Fax. 03-6771-7430
ホームページアドレス：https://www.cbon.co.jp



UD FONT by MORISAWA
見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



この冊子は、環境に
優しい植物油インキ
を使用して印刷して
います。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
剰余金の 配当基準日	3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 0120-782-031 (通話料無料)
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.cbon.co.jp/company/ ただし、事故その他やむをえない事由によって電子 公告による公告をすることができない場合は、日本 経済新聞に掲載して行います。

C'BON

第61期
ビジネスレポート
2025年4月1日～2026年3月31日

- P1～6
創業60周年
- P7～8
製品としてのフェイシャルリスト
- P9
美肌の専門家としてのフェイシャルリスト
- P10
場所としてのフェイシャルリスト
- P11～14
サステナビリティ
- P15～16
営業のご報告
- P17～19
新中期経営計画
- P20
非財務情報
- P21～22
財務情報



C'BON BUSINESS REPORT

コード：4926

創業60周年

株式会社シーボンは、2026年1月24日に創業60周年を迎えました。
ロゴの策定、記念製品の発売や企画を通じて、これまでの歴史に感謝し、
これからも美の感動を未来へ紡いでまいります。

シーボン化粧品(株)
設立

1966

栃木県に
自社工場を設立

1968

六本木に本社ビル
「シーボン クイーンビル」
落成

1973

訪問販売

ビューティストスタジオ誕生
訪問販売から直営サロンへ

1986

直営サロン販売

お客様の肌情報等を管理する
「フェイシャルコンピューター」を導入
現在の主力製品
「フェイシャリスト」シリーズ発売

1994

2009

ジャスダックへ上場
直営店100店舗達成

2013

東証1部へ上場

2014

研究開発センター
稼働開始

2022

東証再編により
スタンダード市場へ
移行

2023

ブランディングPJ
開始

六本木本社ビル竣工

2024

60th Anniversary
2026年
創業
60周年

化粧品のセット販売&
サービスカー巡回による
アフターサービス



「フェイシャリストサロン」での
カウンセリング販売&
アフターサービス



60周年の感謝を込めて

シーボンは、「最高の製品をお届けしたい」という創業当時の精神を受け継ぎながら、「美を創造し、演出する」という企業理念のもと、誠実な製品づくりと丁寧なアフターサービスをお届けし、お客様を美しく輝かせるお手伝いをしてまいりました。

60周年を迎えるにあたり、2023年に「60th Anniversaryプロジェクト」を始動。大切にしてきた企業理念はそのままに、『Orchestrate the Beauty』という新たな解釈を加えました。

一人ひとりが、企業理念を実現するためにそれぞれの役割を全うし、オーケストラの協奏のように作品を美しく奏でる（創り上げる）。さらに、お客様に寄り添い、肌のリズムに向き合うことで、お客様と共奏し、美しいハーモニーを創り上げていきたいという意味が込められています。

60周年のテーマは「美しさを共に奏でる」

これまでの歴史に感謝し、お客様と共に美しさを創造し、これからも共に歩んでまいります。



キーカラー「赤」に込めた想い



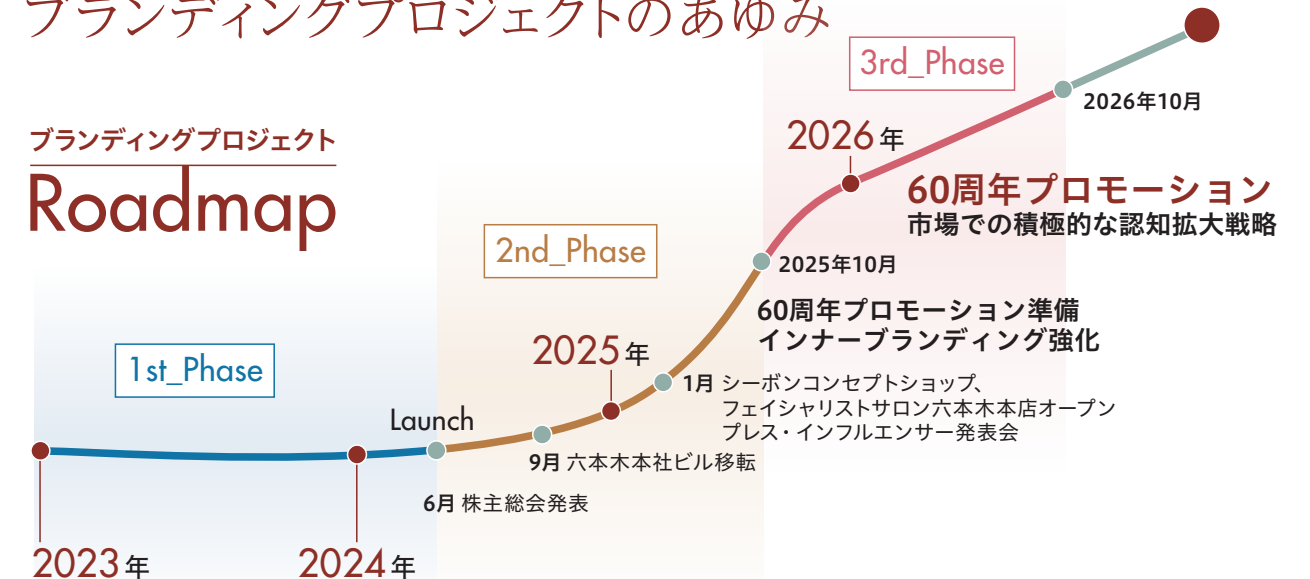
Anniversary
C'BON

創業60周年を記念する特別な年に、キーカラーとして「赤」を選びました。古来より、生命力や再生、そして魔を退ける力を持つとされています。このキーカラーには、60周年の歴史に感謝しながら、これからもお客様に寄り添い、共に新しい未来を創造していきたいという私たちの願いが込められています。

ブランディングプロジェクトのあゆみ

ブランディングプロジェクト

Roadmap



ミッション

美を創造し、演出する

Orchestrate the Beauty

『美を創造し、演出する』という創業以来大切にしてきた理念はそのままに、時代に寄り添う解釈を加えました。『Orchestrate the Beauty』という新しい言葉は、一人ひとりが、企業理念を実現するために、それぞれの役割を全うし、オーケストラの協奏のように作品を美しく奏でる（創り上げる）。さらに、お客様に寄り添い、肌のリズムに向き合うことで、お客様と共奏し、美しいハーモニーを創り上げていきたいという意味が込められています。

ビジョン

未来を拓く

Above and Beyond

新社屋完成、60周年、そして、未来の100周年へ向けて新しいイノベーションを生み出し続けていくために私たちに、未来を拓く新しい力が必要であると実感しています。

「Above and Beyond」は、通常の領域を越えること、そして、期待や予想を上回るという意味があります。私たちが築いてきた価値を大切に守りながら、固定概念にとらわれない新しいシーボンを切り拓いていく強い意志を表す言葉をビジョンに設定しました。

バリュー4C

ミッション・ビジョンを実現し、継続していくために基本となる価値・行動規範

- CUSTOMER** ▶ 『お客様の肌に最後まで責任を持つ』ことを約束します。
- CONTRIBUTION** ▶ 人と地球に優しい、持続可能な活動を推進します。
- CONFIDENCE** ▶ 公正な判断・誠実な行動・創造的な発想で人を豊かで、幸せにする製品・サービスを提供します。
- CHARM** ▶ 感謝・感動・尊重を大切に、探求心と誇りを持ち革新と挑戦を続けていきます。

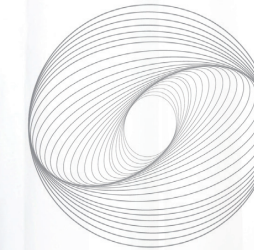
研究開発・製造、製品の品質、販売方法・サービスなど、ビジネスの全てのステージで、この価値基準をもとに、行動・実行をしていきます。

企業理念である『美を創造し、演出する』を実現し、継続していくために、とても大切な価値基準と位置付けています。

シーボンのビューティ・プログラム

シーボンは独自の美容理論「共奏美容」のもと、素肌と対話するホームケア&サロンケアで肌と心、身体に寄り添い、あなたを美しく健やかに導きます

ホームケア
朝・夜のスキンケア



サロンケア
定期的な肌カウンセリングと
東洋式トリートメント



※画像はイメージ

素肌と対話し、心を満たす化粧品

シーボンの化粧品は「素肌と対話する」ことを通じて肌と心を深く満たすアイテムです。「ひとの肌を想う」というものづくりのポリシーのもと、肌と心に語りかけるような濃厚・濃密で心地よいテクスチャーを追求。確かな品質と信頼を兼ね備えた化粧品をお届けしています。



製販一体の化粧品づくり

シーボンは製品開発、生産、品質保証、販売、アフターサービスまでを、自社で行う一貫体制。お客様の肌を第一に考え、最後の一滴までご満足いただける化粧品づくりを行っています。



製品開発

お客様の声に真摯に向き合い、肌に良い成分を惜しみなく配合する「濃厚・濃密処方」をモットーに、高い効果を追求した製品開発を行っています



生産

化粧品GMP*認定の自社工場で、高い品質管理のもと生産される製品を、常に新鮮な状態でお客様のもとへお届けしています



品質保証

全ての製品に対し、万全のトレーサビリティを確保。製造後も定期的な品質チェックを行い、お客様が最後まで安心してご使用いただける品質保証体制を実現しています

*GMP: Good Manufacturing Practiceの略語（適正製造基準） ※画像はイメージ

美を創造し、演出する

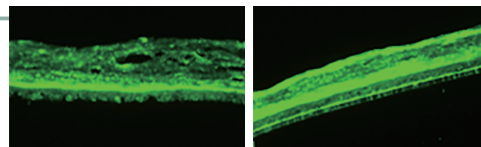
企業理念を実現するための3つのフェイシャリスト

1 製品としてのフェイシャリスト

研究開発のこだわり

精神ストレス因子が皮膚に与える影響に関する研究

女性の社会進出や単身世帯の増加、価値観やライフスタイルの多様化にともない、精神的ストレスにさらされる機会も増えています。そのような背景から、シーボンでは精神的ストレスがもたらす皮膚への影響を体内の神経系や内分泌系、免疫系などに着目した研究を行っています。

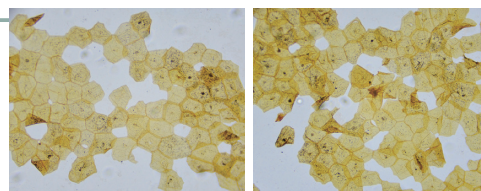


3次元皮膚モデルの断面を蛍光顕微鏡で観察した様子

外的ストレス因子が皮膚に与える影響に関する研究

近年、異常気象や地表への紫外線到達量の増加など自然環境は著しく変化しています。特に紫外線は皮膚にダメージを与えシミやシワの原因となります。また、大気乾燥、花粉やPM2.5、ハウスダスト、皮膚常在菌バランスなども皮膚に影響を与えているといわれています。

このような外部要因により肌がどのようにしてダメージを受けるのか、そのメカニズムを解明するため、様々な視点から研究を行っています。



剥離した角層細胞を光学顕微鏡により観察した様子。黒い粒子はメラニン顆粒

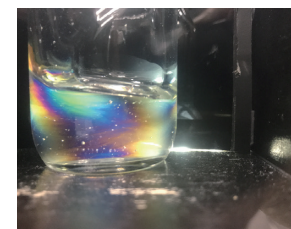
皮膚老化現象に関する研究

ヒトの肌は年齢を重ねるにつれ様々な老化の兆候が表れ始めます。Quality of Life (QOL) の向上を目指し、シーボンでは加齢にともなう肌状態の変化に関連する研究を行っています。

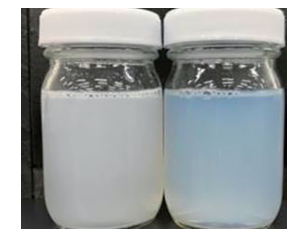
肌に関する見た目の変化や、皮膚組織の状態変化、皮膚細胞における機能変化など、様々な視点から検証を重ね、老化現象の原因解明と最適なスキンケアの提案を目指しています。

ゲル乳化技術

乳化は、水と油のように互いに溶解しない液体をもう一方の液体に分散させる技術です。通常の乳化方法では、温度や機械力など、高いエネルギーを必要としますが、シーボンでは、低エネルギーで安定的に乳化粒子をナノサイズに分散させるゲル乳化技術を活用。スクワラン等の油を微細に分散させる技術を製品開発に応用しています。肌への有効性が高い成分の中には、水や油への溶解性の低さや化学的に不安定であることから、化粧品に配合することが困難とされているものもあります。これら成分を安定して配合する、あるいは肌への効果をより高めて配合するために、これまで培ってきた技術を基盤として、さらなる発展を目指してまいります。



偏光板の間にゲルを置いた時の外観



左：通常の乳化法で調製した乳化物の外観
右：ゲル乳化法で調製した乳化物の外観
ゲル乳化法で調製すると、乳化粒子が微細になることで、青白く、透明な外観になる。

※画像はイメージ

液晶技術の応用

液晶は、液体と固体（結晶）の両方の性質を併せ持つ特殊な状態のことを指します。テレビやパソコンのディスプレイなどにも使用されていますが、化粧品分野においてもその特殊性を応用した技術が開発されています。

シーボンでは、液体や固体の状態から液晶状態へと変化する相転移現象を、乳化技術や製品の機能性発現に応用。これからも液晶技術の向上を図り、様々な特徴を持つ製剤を開発することで、多様化するお客様のニーズに応えてまいります。

生産へのこだわり

徹底的な品質管理で届ける安心と安全

匠の技術をもった技術者が、1つ1つの製品を確実・丁寧に作り上げ、お客様が安心して使用できる製品をお届けしてまいります。製造業の基本の徹底とお客様の声を大切にした永続的な改善活動を通じ、常に最高水準での安心・安全を提供してまいります。



この他にも、GQP手順（品質管理の基準に関する手順）、GVP手順（製品販売後安全管理の基準に関する手順）を定め、スタッフ教育を含め適切に運用しています。特にお客様に安心してご使用いただけることを最重要事項とし、開発段階での安全性リスクに応じた各種試験や実使用テストの実施は当然のこと、使用する原材料の肌への負担、有害な不純物などを文献や試験結果から徹底して検証し、より高い安全性を確保するための体制強化を図っています。

また、店舗在庫をリアルタイムで管理し、販売との同期化を図る小ロット生産体制を構築。過剰在庫や欠品を防ぎ、お客様満足と経営基盤の強化の両立を目指しています。

2011年4月には、品質マネジメントシステムの国際規格である「ISO9001」の認証を取得。お客様に安心してお使いいただける化粧品をお届けするために、品質管理体制の強化に取り組んできました。

さらに、近年強まってきているグローバルなニーズへ対応するため、2024年2月には化粧品製造における品質・安全性に関する国際規格「ISO22716」（化粧品GMP）の認証を新たに取得しました。

これを機に、10年以上にわたり認証維持してきた品質マネジメントシステムは十分に高度化し自走可能な状態まで発展してきたと判断し、2024年4月の期限をもってISO9001の認証維持を終了し、新たに独自の品質マネジメントシステム「CB-QMS」を制定しました。

これからも、今まで以上にお客様にご満足いただける製品づくりを目指してCB-QMS、ISO22716の運用、及び継続的改善に努めます。

2 美肌の専門家としてのフェイシャリスト

BEAUTY AWARD 2025



「BEAUTY AWARD」は、お客様とフェイシャリストが二人三脚で育んできた美肌の軌跡とそのエピソードを発表いただく「共奏美容」を体現したイベントです。2025年度は過去最高の4,437名のお客様にエントリーいただきました。

また、創業60周年を記念し、宝島社が出版する雑誌「GLOW」「大人のおしゃれ手帖」とのコラボ特別賞を新設しました。

「BEAUTY AWARD 2025」の詳細はこちらからご覧いただけます

受賞者発表をはじめ、コラボ特別賞の審査員コメントやレポート内容等を掲載しています。



コラボ特別賞

BEAUTY AWARD
2025
×
GLOW / おしゃれ手帖

GLOW賞

竹内 智香 様



大人のおしゃれ手帖賞

中里 久子 様



3 場所としてのフェイシャリスト

製品としての「フェイシャリスト」と、美肌の専門家としての「フェイシャリスト」を繋ぐ癒やしの場としての空間が、「フェイシャリストサロン」です。

フェイシャリストサロン

「ホームケア+サロンケア」を提唱するシーボンは、全国に会員制のシーボン フェイシャリストサロンを展開しております。

シーボンでは、化粧品を販売するだけでなく、「ご購入後もお客様の肌に対して最後まで責任を持つ」という思いから、サロンでのアフターサービスを行っております。スキンケアに関するアドバイスはもちろん、定期的な肌チェックや東洋式トリートメントなど、美肌づくりのための様々なサポートを行っております。



※画像はイメージ

直営店
全国
100 店舗
うちフェイシャリストサロン
94 店舗
(2026年3月31日現在)



シーボンサステナビリティ宣言

「美を創造し、演出する」

私たちシーボンは「美を創造し、演出する」という企業理念のもと、
すべての人々のQOL (Quality of Life) を向上し、
持続可能な社会の実現を目指します。



女性活躍推進 (働き方改革・多様性)

一人ひとりが自分らしく
輝ける会社を目指して



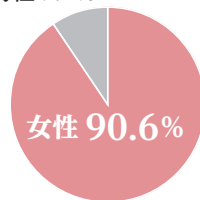
女性活躍の取り組み

シーボンは、「美を創造し、演出する」という企業理念のもと、化粧品の研究開発者、フェイスリスト、バックオフィスで支えるスタッフに至るまで女性社員の比率は90%を超えています。

女性が活躍し、「働きたいと思える職場」にしていくため、人生におけるライフイベントやキャリアステージに合わせた制度や仕組みづくり、そして、性別を超えてお互いを尊重しながら成長していくことの風土づくりを目指してまいります。

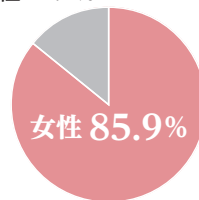
正社員の男女比

男性 9.4%



管理職の男女比

男性 14.1%



C'BON Family Day

家族が働く職場の理解を深めることと、社員同士のコミュニケーション促進のため、2015年より「C'BON Family Day (シーボン ファミリー デイ)」に取り組んできました。

2025年は7月に開催され、製品づくり体験等の職場体験を通じ事業への理解を深め、ご家族の感謝を深めていただきました。

実験&製品づくり体験



ショートタイム正社員

育児や介護をはじめ、様々な制約によって就業が難しくなった社員のために生まれた制度です。

1日8時間未満の勤務形態でも、フルタイムの正社員と同じ福利厚生を受けながら、正社員として活躍を続けることができ、プライベートが落ち着いた場合には、再びフルタイムに復帰することもできます。

	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2026年 3月期
ショートタイム 正社員数 (人)	28	18	23	19

主な勤務コース

① 6時間勤務コースA 週5日 (週30時間勤務)

② 6時間勤務コースB 週4日 (週24時間勤務)

「J.POSH」オフィシャルサポーター登録

認定NPO法人J.POSHのオフィシャルサポーターとして、ピンクリボン運動に協賛しています。

J.POSHでは、乳がんについての啓発活動や患者様とご家族への支援活動を実施しています。

女性支援の取り組みをより一層推進し、すべての女性が健康で幸せな人生を送れるように、J.POSHのオフィシャルサポーターとして社会に貢献してまいります。



コスメバンクプロジェクトへの参画

一般社団法人バンクフォースマイルズが実施している「コスメバンクプロジェクト」に参画しました。



ウェルカムバック制度

育児や介護など様々な理由でやむを得ず退職された方が、今までのキャリアや経験を活かして、もう一度活躍できる制度です。

()内はパートタイマーの数値

	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2026年 3月期
ウェルカムバック 制度利用者数 (人)	5 (4)	11 (7)	7 (5)	11 (8)

社会との共生

社会・地域に貢献し、共に発展していくことを目指して



教育支援活動



発表・審査の様子

株式会社Batonlink主催の「高校生Angle」に参画しました。このプログラムでは、高校生が企業のリアルなミッションに挑み、答えのない問いに立ち向かう探求心を身に付けることを目的としています。都立高島高等学校2年生の皆様と約1年間の学習プログラムを経て、2026年3月に発表会が行われました。

当社からは、「美容医療が当たり前になった未来で、スキンケア化粧品が果たす役割を考え、新しい使い方や価値を提案しよう」というミッションを提示し、学生からはSDGs等を意識した斬新なアイデアが提案されました。

教育支援を通じて、より多くの学生が広い視野で自らの道を見つけられる未来を目指し、社会貢献活動を続けてまいります。

地域環境ボランティアへの参加

地域の美観を保ち気持ちよく過ごせる環境づくりの一環として、生産センターや研究開発センター周辺の清掃活動や地域の清掃ボランティア活動に参加しています。



V.LEAGUE DIVISION1 WOMEN (V1女子)に加盟する女子バレーボールチーム「NEC レッドロケッツ川崎」とオフィシャルパートナー契約を締結

2023年から「NEC レッドロケッツ川崎」とオフィシャルパートナー契約を締結しております。

地域に愛され、必要とされる欠かせない存在となり、バレーボールを通じてホームタウンの社会的課題解決に寄与できる存在になることを目指している「NEC レッドロケッツ川崎」のチャレンジをこれからも全力でサポートしてまいります。



人材に関する取り組み

当社は「美を創造し、演出する」の企業理念のもと、社員一人ひとりが“自分らしく”輝くために、お互いの個性や多様性を尊重できる企業風土と、新しいことにチャレンジできる企業風土の醸成に注力しております。

当社は社員が自己研鑽できる研修の充実を図ると共に、社員のライフステージに寄り添った柔軟な勤務制度を整えることで、「働きがい」と「働きやすさ」のある職場作りを行っています。

また、お客様に「満足を超える感動」を感じていただき、「価値あるサービス」を提供するために、すべての社員が心身ともにすこやかに、純粋な精神とまごころでお客様に寄り添っていただけるよう、健康的な職場環境を提供します。

当社は、お客様とのコミュニケーションを深めることにより、競争力と収益力の向上を図ってまいりました。今後も、社員一人ひとりを「財産」と捉え、日々の業務や研修を通じて成長を促し、活力のある職場でいきいきと働くことができる会社を目指してまいります。

環境との共生

地球や自然環境も美しく輝かせる企業を目指して



ISO14001取得

生産部門では、ISO14001マネジメントシステムの認証を取得しております。

ISO14001マネジメントシステムに基づいた環境方針を定め、環境関連法規制等の順守評価の実施やPDCAサイクルによる定期的な監査・自主評価を行う等環境保全活動を推進しております。



JMAQA-E881



MS CM014

ソーラー発電による自然エネルギーの産生

「研究開発センター」では、環境保全活動の一環として太陽光発電システムを採用し、環境に配慮した研究・物流施設として稼働しております。



環境に配慮したパッケージを採用

パッケージと能書の一体化

取り扱い説明を化粧箱の内側に印字して能書と一体化することで、無駄な印刷を減らし、資源の削減に努めています。

パッケージ素材にもこだわり、FSC認証紙を使用しています。FSC認証のマークは、「森林の管理が環境や地域社会に配慮して適切に行われているかどうか」を評価・認証し、証明された素材だけが表記することができます。



2026年3月期の業績

ブランドプロモーションの強化などが奏功し、
大幅な増益となりました。

当連結会計年度の国内経済は、個人消費が緩やかな回復基調で推移した一方で、原材料価格の高騰や円安に伴う物価上昇など、依然として先行き不透明な状況が続きました。化粧品業界では、市場全体は活性化しているものの、消費者の価値観の多様化や購買行動の変化により、ブランド間の競争は一段と激しさを増しています。

こうした経営環境の中で当社グループは、2024年3月期からスタートした中期経営計画の最終年度として、「製品価値向上」「サロン価値向上」「新しい価値の創造」の3つの重点課題に取組み、売上高の向上や顧客層の拡大に努めました。また、2026年1月の創業記念日に開催した「60周年メディア発表会」において当社ブランドを広く発信するなど、ブランドプロモーションの強化と顧客体験価値の深化に努めました。

以上のような取組みの結果、当連結会計年度における連結売上高は9,267百万円（前年同期比4.8%増）となりました。利益面につきましては、営業利益253百万円（前年同期比48.1%増）、経常利益281百万円（前年同期比63.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益213百万円（前年同期比56.8%増）と、いずれも大幅な増益となりました。

2026年3月期の主な取組み

新規顧客の開拓・ロイヤル顧客の醸成が
いずれも順調に進展しました。

中期経営計画の重点課題の一つである「製品価値向上」に向けては、「肌と心を科学する」というR&Dパーパスのもと、研究開発と製品開発を強力に推進し、独自の製品・サービスの価値創造に努めました。創業60周年に合わせて最高峰深層エイジングケア「シーボン AC シリーズ」の記念デザイン製品を投入したほか、主力製品「フェイシャリスト トリートメントマセ」などの「フェイシャリストシリーズ」も刷新しました。

「サロン価値向上」に向けては、店舗の改装や移設を実施したほか、店舗スタッフの技術・スキルの向上に向けた教育研修を強化しました。新規顧客の開拓にあたっては、効率的なチャネルでの集客に注力した結果、新規顧客の来店数は前年同期比9.4%増と堅調に推移しました。ロイヤルカスタマーの醸成も順調に進んでおり、当期の目標としていた12,000人を突破し、現在も増加傾向にあります。

「新しい価値の創造」に向けては、持続的な成長基盤の構築に向け、主力事業である直営店舗事業以外の、「ヘア事業の拡大」「海外販路の拡大」「子会社の再拡大」に注力しました。ヘア事業の拡大では、ヘアサロン「neaf」での意識改革が定着し、生産性の向上によって売上高・利益ともに堅調に推移しました。海外販路の拡大に関しては、世界情勢の緊迫化などもあり、不安定な状況となりました。子会社の再拡大に関しては、利益率

の高い製品の販売に注力するなどの施策が奏功し、売上高・利益率ともに一段と改善しました。

2027年3月期の取組みについて

新たな中期経営計画のもと、
持続的な成長と企業価値の向上に努めます。

当社はこのほど、2027年3月期から2029年3月期までの3年間を対象とした中期経営計画を新たに策定しました。当計画では「美しさを共に奏でる」というビジョンのもと、5つの重点課題を掲げ、最終年度には売上高100億円、ROE 7.3%などの達成を目指します。

一つ目の「主体性あふれる組織づくり」では、現場の声を製品開発やサービス改善に直結させる現場起点のイノベーションを促進し、主体性のあふれる企業文化を醸成します。「フェイシャリスト」が専門性を最大限に発揮し、より一層接客に専念できる環境の整備をさらに進めます。また、積極的な採用と並行して離職率の低減にも努め、人材の確保と育成の両輪で持続的な成長基盤を築きます。

「顧客体験価値の深化」では、長年蓄積してきた延べ189万件超の肌データに加え、顧客アンケートなどで収集したデータを研究開発に反映し、付加価値の高い製品開発を推進します。また、サロンとECを融合したシームレスな購買体験を確立することで、「顧客生涯価値」の最大化を目指します。

「生産体制と品質管理体制の向上」については、生産・物流DXを推進し、物流体制を強化します。工場を

単なる製造拠点から「魅せる生産現場」へと進化させ、ブランド価値の向上につなげます。

「店舗オペレーションの効率化・接客効率の改善」に向けては、業務のアウトソーシングやDX化などを推進します。加えて、トップフェイシャリストの思考プロセスを解析し可視化することで、全社的な接客レベルの底上げやスキルアップを促します。

5つめの「シナジー効果による新たな店舗形態の出店」については、直営サロン、ヘアサロン「neaf」、子会社ジャフマックの間での相互送客を推進するなどして、新たなシナジー効果を生み出します。

2027年3月期の連結業績は、売上高が9,527百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益308百万円（前年同期比21.7%増）、経常利益325百万円（前年同期比15.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益200百万円（前年同期比6.3%減）を見込んでいます。



代表取締役社長 執行役員 崎山 一弘

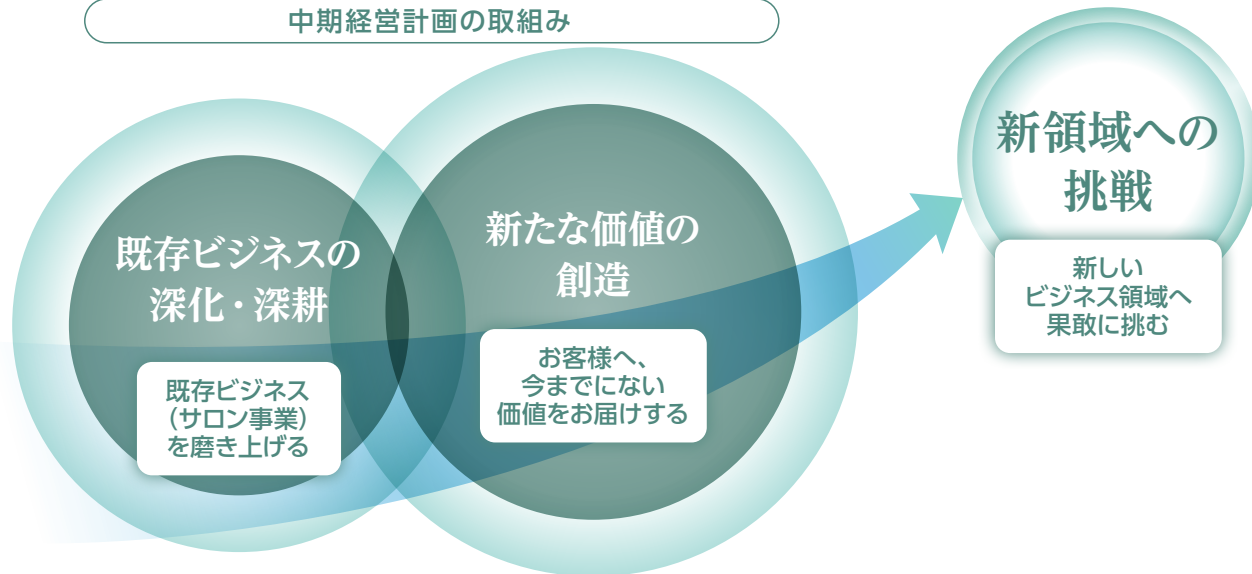
中期経営計画ビジョン

～100年続く企業を目指して～
「美しさを共に奏でる」

お客様とともに美しさを創造していく
 これまでの歴史に感謝し、お客様とこれからも
 ともに歩んでいくという未来を約束します

中期経営計画 (2027.3期～2029.3期)

中期経営計画の取組み



- | | |
|------------------|-------------------------|
| ① 主体性あふれる組織づくり | ④ 店舗オペレーションの効率化・接客効率の改善 |
| ② 顧客体験価値の深化 | ⑤ シナジー効果による新たな店舗形態の出店 |
| ③ 生産体制と品質管理体制の向上 | |

中期経営計画の詳細はこちらからご覧ください。
https://www.cbon.co.jp/cms/pdf/ir/library/others/m_management_plan_2027-2029c.pdf



新領域への挑戦



パートナーシップの拡大 (B2B/OEM/ODM)

- ・ともに成長できる新たな販売パートナーとの連携
- ・独自の技術・生産体制を生かした外部との共創

美のトータルサポートの実現

- ・ヘア (neaf) とフェイシャル、相互体験の促進
- ・パーソナライズサービスの深化 → 新たなビジネス創出

地域に根ざした店舗展開の推進

- ・現場の裁量を重視した柔軟な運営体制
- ・都市/郊外型、立地性や地域のニーズに合わせたサロン運営

ウェルネス領域への挑戦

- ・培ってきた技術・知識を活かした新たな製品開発
- ・子会社との共創による健康食品開発



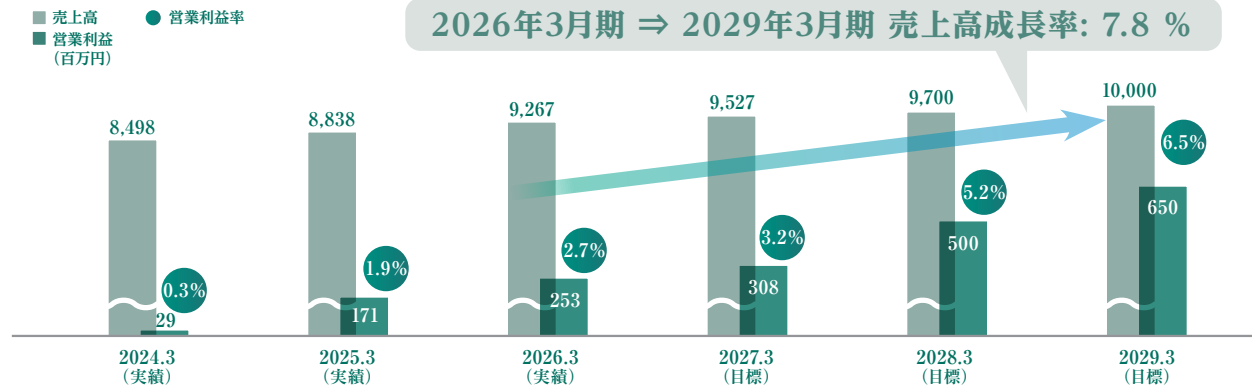
Wellness

主要定量目標

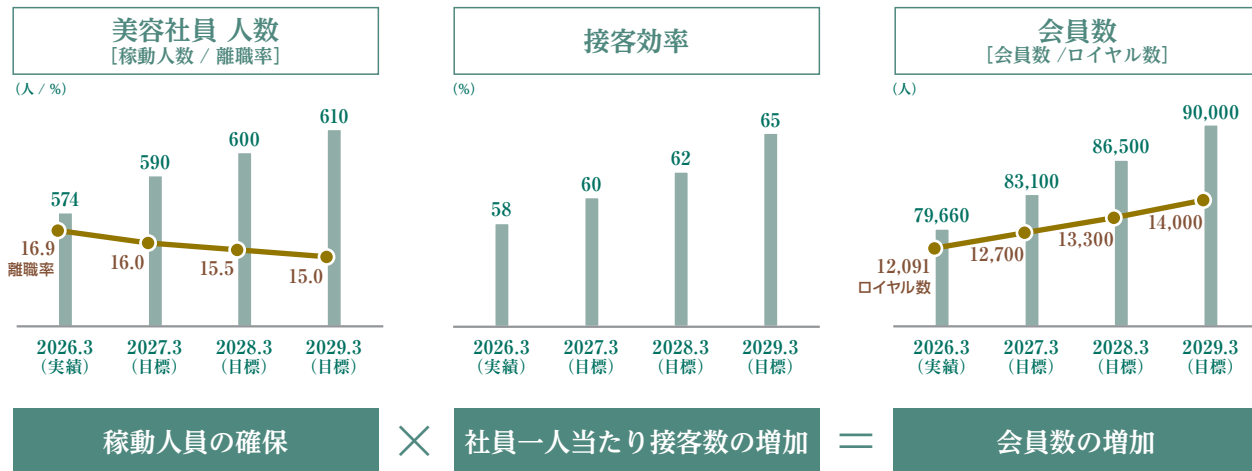
経営指標目標 2029年3月期

※2027年4月の新リース会計基準適用により、一部指標が変更される可能性があります。

売上高 **100** 億円 営業利益 **6.5** 億円 ROE **7.3**% DOE **2.8**%

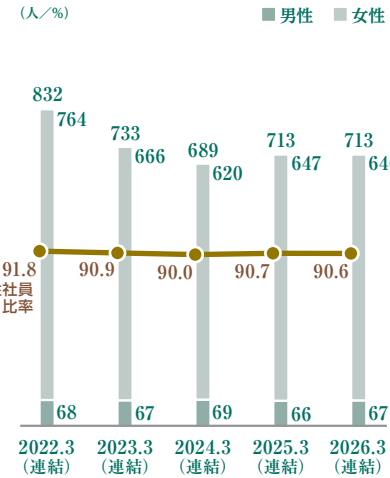


売上高100億円達成に向けて — 主要KPI —

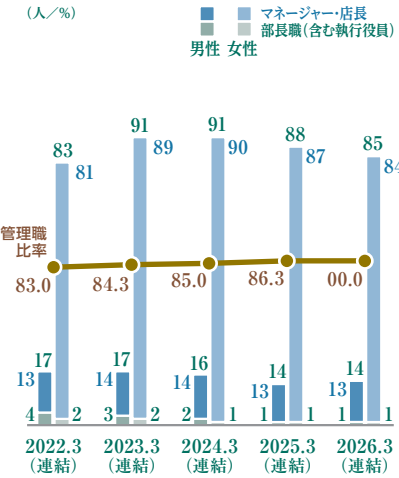


非財務情報

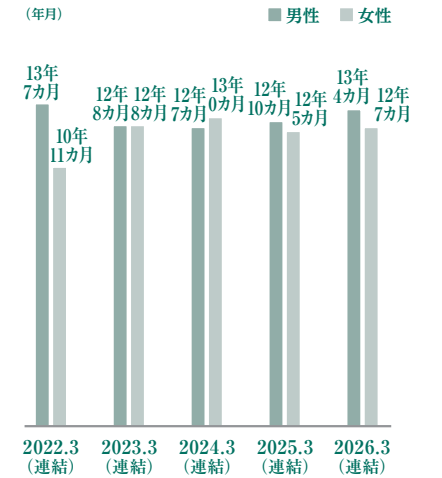
正社員数



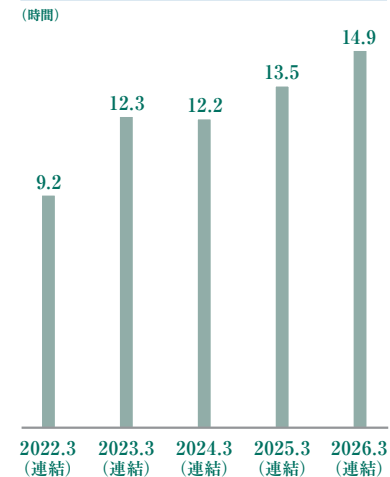
管理職数



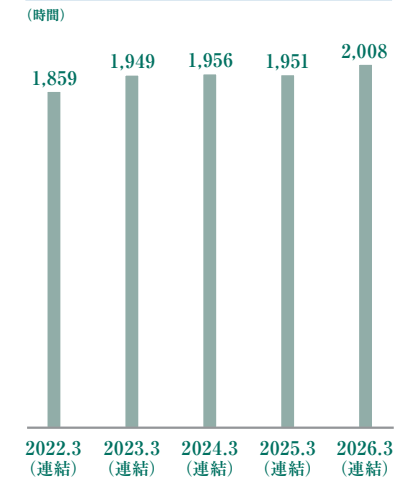
正社員平均勤続年数



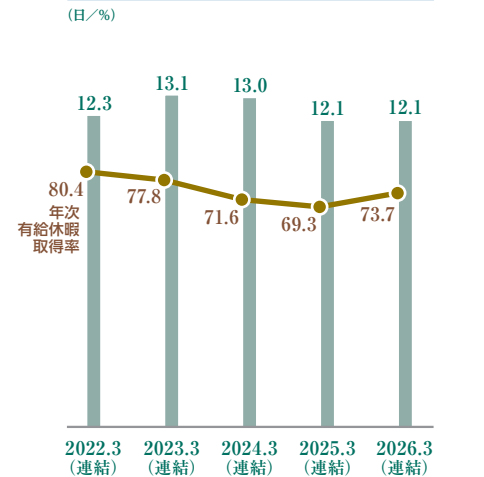
一人当たりの月平均所定外労働時間

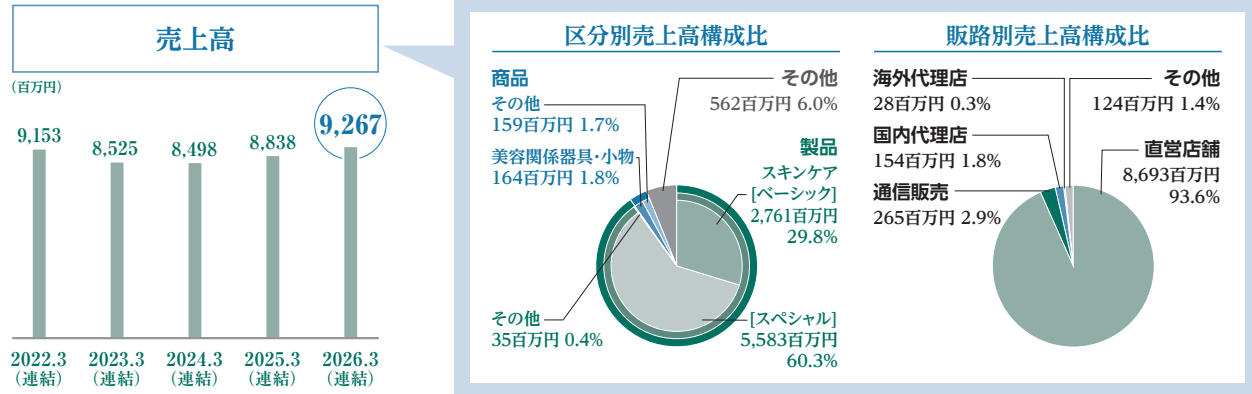


一人当たり年間総労働時間



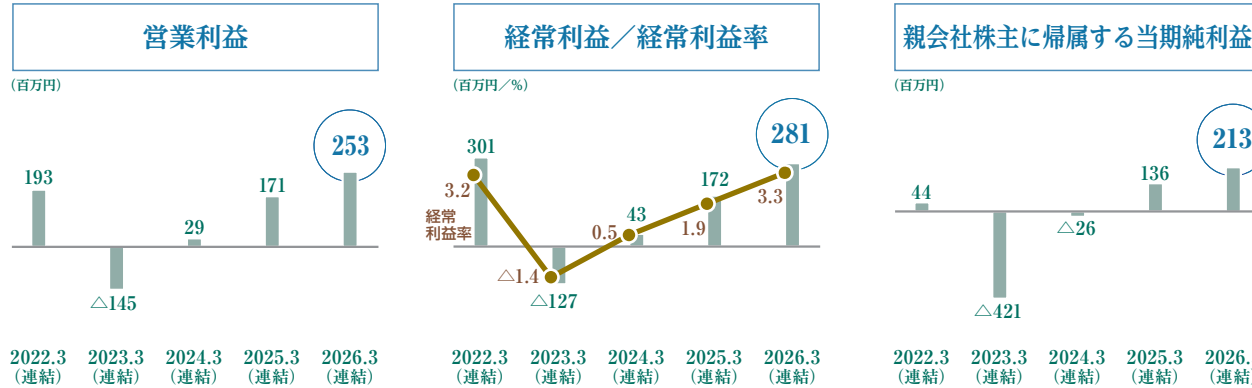
年次有給休暇取得日数





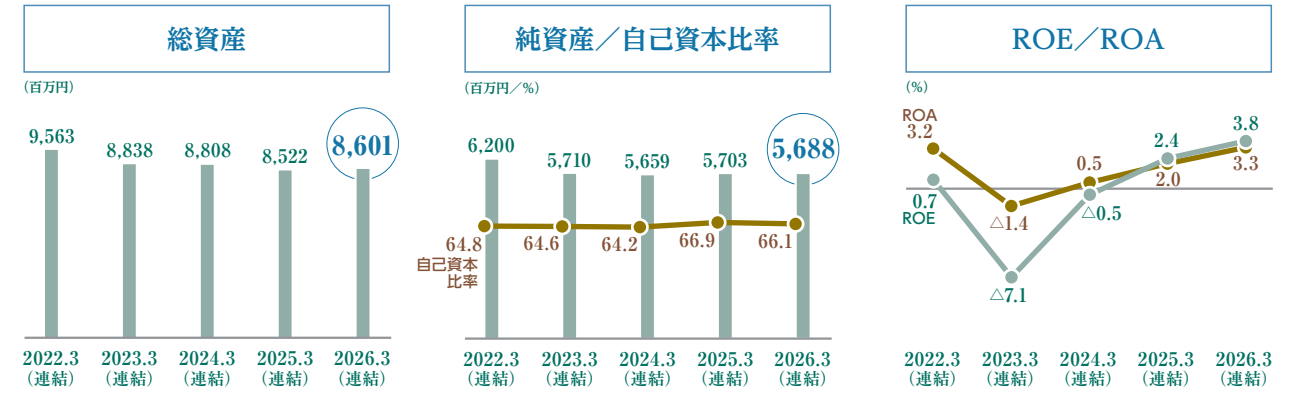
Point

当連結会計年度における連結売上高は、当初の想定通りに進捗したことに加え、最新の実態に基づき役員算出単価を再評価した結果、契約負債が152,624千円減少し、改めて算定された額を売上高へ振り替えたこともあり、前年増の9,267,050千円（前年同期比4.8%増）となりました。



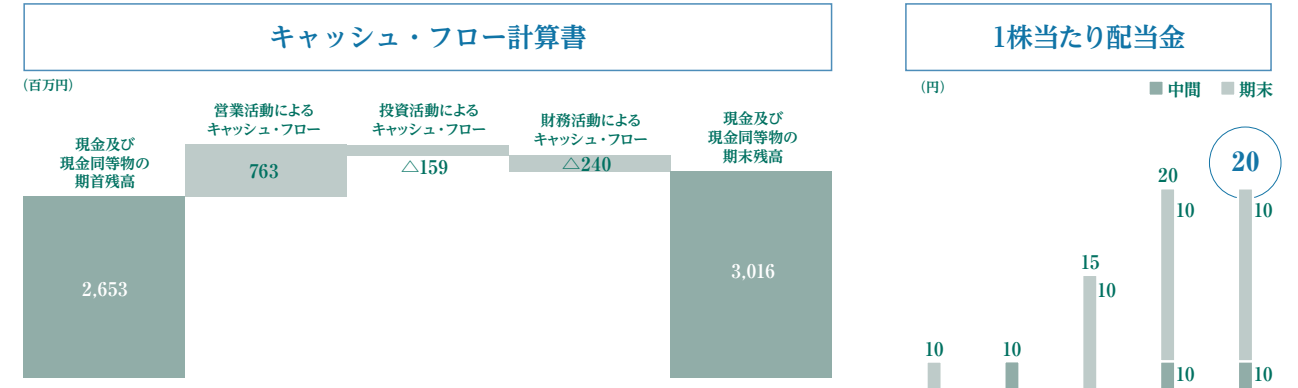
Point

営業利益は253,259千円（前年同期比48.1%増）、経常利益は281,785千円（前年同期比63.5%増）となりました。売上高の増加に伴う各段階利益の改善に加え、自己株式の取得により資本金等の額が減少したことで、住民税の税負担が当初想定を下回り抑制されたこと、業績の回復に伴い現時点での将来の課税所得を見積り、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、回収可能性が見込まれる部分について法人税等調整額（益）が発生したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は213,614千円（前年同期比56.8%増）となりました。



Point

総資産は8,601百万円となり、その主な内訳は、現金及び預金3,016百万円、建物4,315百万円、土地244百万円であります。純資産は5,688百万円となりました。その結果、自己資本比率は66.1%、ROEは3.8%、ROAは3.3%となりました。



Point

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、税金等調整前当期純利益が238,302千円となり、売上高の拡大に伴う当期純利益の計上により、前連結会計年度末に比べ362,523千円増加し、当連結会計年度末には3,016,160千円となりました。